

4章. 未実施理由を加味した場合の実施率

QI の項目に示された診療が実施されなかった症例に関して任意の施設で未実施であつた理由の集計と解析を行った（「各指標末頁を未実施理由」を参照）。これら施設は全参加施設のおおよそ 6 分の 1 程度であったが、これらの施設の QI の結果と全参加施設の結果の間では、さほど大きな違いを認めなかつた。そのため、施設における未実施理由の内訳が全参加施設における未実施症例の理由の内訳とおおよそ類似するものと仮定して、妥当な未実施理由を加味した実施率を推計した。

表. 未実施理由の集計に参加した 132 施設と、全 436 施設の QI 実施率の比較

がん	QI	未実施理由の集計に 参加した 132 施設		全参加施設 436 施設	
		患者数	実施率	患者数	実施率
胃癌	pStageII～III 胃癌への術後化学療法（術後 6 週間以内の退院例）	1873	68.9%	6815	68.5%
大腸癌	pStageIII の大腸癌への術後化学療法(8 週以内)	3827	55.3%	12919	55.2%
肺癌	cStageI～II 非小細胞肺癌への手術切除または定位放射線治療の施行	7794	88.2%	24725	88.6%
	pStageII～IIIA 非小細胞肺癌への術後化学療法（プラチナ製剤を含む）	1272	44.6%	4366	44.3%
乳癌	70 歳以下の乳房温存術後の放射線療法（術後 180 日以内）	4521	78.4%	13521	75.2%
	乳房切除後・再発ハイリスク(T3 以上 N0 を除く、または 4 個以上リンパ節転移)への放射線療法	549	44.1%	1650	40.8%
支持 療法	嘔吐高リスクの抗がん剤への 3 剂による予防的制吐剤(セロトニン阻害剤、デキサメタゾン、アブレピタント)	15885	76.3%	51492	75.5%
	外来麻薬開始時の緩下剤処方	5752	62.3%	20811	61.7%

未実施理由を加味する際には、「患者の希望」「肝障害」「腎障害」「併存症」「合併症」「全身状態の低下」「転院」「院外処方」「算定漏れ」などを未実施理由として妥当なものとして実施率に反映させた。

一方、QIで指定されている期間内から外れて実施されたという報告や、臓器横断（制吐剤）のQIにおいて、制吐剤を3剤ではなく2剤処方した、施設のガイドラインを使用した、といった報告は、妥当な理由とは言えないと考え、実施率に反映させなかつた。また、未実施理由の中には「高齢」という記載が少なからず存在した。これが、全身状態などの他の理由がなく単に年齢が高齢であったために未実施としたか、または高齢であるために全身状態が悪く認知機能の著しい低下があり、ガイドライン上の治療は適切ではないと判断されたという意味での「高齢」と記載したかが明確ではなかつたが、多くの場合「全身状態の不良」とほぼ同義で使用されていたため「併存症等」の中に含んだ。

今回の理由の集計は各施設の自己申告に基づくものであり、例えば腎障害という理由にしても、腎機能がどの程度なのかということについては統一した基準を設けていない。これらは、今後施設内、施設間での具体的な検討を経てさらなる詳細を決定することが望ましい。また、理由を加味することで実施率の数値が大幅に変化（上昇）することに鑑みて、標準診療実施率のデータ上の数値のみを観察するのではなく、未実施の理由をその妥当性も含めて検証することが、改善と均てん化につながる重要な活動であると考えられる。

表. 未実施理由を加味させた場合の実施率の変化

		未実施理由の加味なし	未実施理由の加味あり
		実施率	
QI	胃癌	68.5%	97.8%
	大腸癌	55.2%	94.6%
	肺癌（1）	88.6%	99.2%
	肺癌（2）	44.3%	92.2%
	乳癌（1）	75.2%	92.6%
	乳癌（2）	40.8%	71.6%
	臓器横断（制吐剤）	75.5%	78.2%
	臓器横断（麻薬）	61.7%	72.4%

5章. 今後の方針

◆ QI の改訂・追加

各癌の診療ガイドラインの改訂に伴い、最新のエビデンスを反映した QI となるよう解析方法や QI 自体をアップデートする作業や、新たに測定可能と考えられる QI を追加することを検討する作業を行う必要がある。また、標準治療の確立後にその実施を検討する QI だけではなく、標準治療が確立する前の段階での実態を表す指標についても設定し、その現実を見ながら標準治療を探ることも必要になると考えられる。

◆ フィードバックシステムの継続的改善

施設毎の QI の計算結果は専用のホームページ上で返却し、匿名で施設間の比較も可能な形としている。また、同じホームページ上で各 QI の標準診療未実施症例の匿名 ID のリストの一覧を提示し、理由の入力も可能になっている。未実施理由の入力は、昨年よりも詳細な理由を設定した。さらに、入力の仕方に関する動画も作成し、必要に応じて視聴することが可能となっている。

未実施理由の入力は、各施設が各自で施設の診療行為を振り返り今後に活用していくことを第一の目的としており、作業がより円滑に可能なようにするような工夫についての検討を重ねていく。

◆ データ活用委員会

参加施設にとって役に立つ解析を行うためには、今後どのような解析を行うべきか、そしてどのように結果をフィードバックするべきかなど検討するような体制が必要であると考えられる。現時点では、2次利用の可否についての検討会は開催しているが、今後はそのあり方を考えるなどのより多岐にわたる検討が可能な体制も必要である。

◆ 次年の予定

2016 年症例については、2015 年と同様、全がんを対象としてデータを収集し、既に測定している既存の 51 項目の測定のほか、新規 QI と追加解析結果をフィードバックできるよう準備を進めている。

結語

本研究は5年目に入り、436施設（がん診療連携拠点病院の71%）からデータ提供を得て42項目のQIと9項目の実態指標についてがん医療の実態を検討した。こうして5年目も継続して測定を行うことができたのも、各施設の担当者の皆様の粘り強いご尽力のたまものである。この場を借りて厚く御礼を申し上げたい。

本研究で構築している院内がん登録-DPCデータベースには様々な活用方法があるが、データ解析を通して医療の質向上のための各施設の取り組みを支援するためには、今後測定を継続するだけではなく、測定システム自体をより良いものへと改善し続ける必要がある。医療連携などが反映されない、患者の状態に関する情報に乏しいというDPCデータの限界もある中で、データの限界と特性を理解しつつ意味のある指標をエビデンスに基づき策定し、測定方法を工夫し続けることが、モニタリングの価値を高め、医療の質の向上へつながっていくにちがいない。今後とも、全国の医療機関の皆様とともに、がん患者の受ける医療を少しでも向上させるためにQIを続けて行きたいと考えている。

研究参加施設一覧

北海道	北海道がんセンター	岩手県	岩手県立胆沢病院
	旭川厚生病院		岩手県立大船渡病院
	王子総合病院		岩手県立久慈病院
	砂川市立病院		岩手県立釜石病院
	市立釧路総合病院		東北大学病院
	帯広厚生病院		宮城県立がんセンター
	北見赤十字病院		石巻赤十字病院
	日鋼記念病院		仙台医療センター
	函館五稜郭病院		大崎市民病院
	札幌厚生病院		東北労災病院
	北海道大学病院		みやぎ県南中核病院
	手稻溪仁会病院		仙台厚生病院
	旭川医科大学病院		JCHO 仙台病院
	KKR 札幌医療センター		秋田大学医学部附属病院
	斗南病院		大曲厚生病院
	勤医協中央病院		平鹿総合病院
	JCHO 北海道病院		大館市立総合病院
	NTT 東日本札幌病院		秋田厚生病院
	製鉄記念室蘭病院		由利組合総合病院
青森県	苫小牧市立病院		中通総合病院
	旭川赤十字病院		市立秋田総合病院
	総合病院伊達赤十字病院		山形県立中央病院
	JR 札幌病院		山形大学医学部附属病院
	青森県立中央病院		山形市立病院済生館
	八戸市立市民病院		公立置賜総合病院
岩手県	津軽保健生活協同組合 健生病院	福島県	福島県立医科大学附属病院
	八戸赤十字病院		太田西ノ内病院
	黒石市国民健康保険 黒石病院		竹田総合病院
	青森労災病院		総合南東北病院
	岩手県立中央病院		いわき市立総合磐城共立病院
	岩手県立二戸病院		茨城県立中央病院
	岩手県立中部病院		筑波メディカルセンター病院
			総合病院土浦協同病院

茨城県	株式会社日立製作所 日立総合病院	埼玉県	JCHO 埼玉メディカルセンター
	友愛記念病院		越谷市立病院
	水戸医療センター		彩の国東大宮メディカルセンター
	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院		埼玉協同病院
	水戸赤十字病院		総合病院 国保旭中央病院
栃木県	栃木県立がんセンター	千葉県	亀田総合病院
	自治医科大学附属病院		千葉労災病院
	栃木県済生会宇都宮病院		船橋市立医療センター
	獨協医科大学病院		千葉大学医学部附属病院
	那須赤十字病院		千葉医療センター
	佐野厚生総合病院		東京歯科大学市川総合病院
	足利赤十字病院		順天堂大学医学部附属 浦安病院
	新小山市民病院		東京慈恵会医科大学 附属柏病院
	国際医療福祉大学病院		さんむ医療センター
	栃木医療センター		成田赤十字病院
群馬県	伊勢崎市民病院	東京都	千葉県がんセンター
	桐生厚生総合病院		国立がん研究センター 中央病院
	前橋赤十字病院		東京都立駒込病院
	群馬大学医学部附属病院		がん研有明病院
	太田記念病院		青梅市立総合病院
	群馬県済生会前橋病院		NTT 東日本関東病院
埼玉県	埼玉県立がんセンター	東京都	日本赤十字社医療センター
	さいたま赤十字病院		武藏野赤十字病院
	深谷赤十字病院		聖路加国際病院
	春日部市立医療センター		帝京大学医学部附属病院
	さいたま市立病院		東京医科大学 八王子医療センター
	獨協医科大学越谷病院		杏林大学医学部付属病院
	川口市立医療センター		順天堂大学医学部附属 順天堂医院
	埼玉医科大学 国際医療センター		慶應義塾大学病院
	済生会川口総合病院		東京都立 多摩総合医療センター
	戸田中央総合病院		公立昭和病院
	自治医科大学附属 さいたま医療センター		東京慈恵会医科大学 附属病院
	上尾中央総合病院		

東京都	虎の門病院	富山県	厚生連高岡病院
	東京医科歯科大学 医学部附属病院		高岡市民病院
	災害医療センター		市立砺波総合病院
	立川病院		富山市立富山市民病院
	順天堂大学 医学部附属練馬病院		富山県済生会高岡病院
	東京共済病院		金沢医療センター
	東京臨海病院		石川県立中央病院
	東京都健康長寿医療センター		金沢医科大学病院
	東大和病院		恵寿総合病院
	複十字病院		金沢病院
	板橋中央総合病院		金沢赤十字病院
	神奈川県立がんセンター		石川県済生会金沢病院
神奈川県	横須賀共済病院	福井県	福井県立病院
	横浜市立市民病院		福井県済生会病院
	相模原協同病院		福井赤十字病院
	横浜市立大学附属病院		福井大学医学部附属病院
	聖マリアンナ医科大学病院	山梨県	山梨県立中央病院
	東海大学医学部付属病院		山梨大学医学部附属病院
	北里大学病院	長野県	信州大学医学部附属病院
	横浜労災病院		佐久総合病院 佐久医療センター
	横浜市立みなと赤十字病院		諏訪赤十字病院
	大和市立病院		飯田市立病院
	関東労災病院		長野市民病院
	済生会横浜市東部病院		長野赤十字病院
	横浜南共済病院		相澤病院
	湘南鎌倉総合病院		伊那中央病院
	新潟県立がんセンター 新潟病院		長野県立木曽病院
	新潟県立中央病院		北信総合病院
	新潟市民病院	岐阜県	岐阜大学医学部附属病院
	長岡赤十字病院		岐阜市民病院
	新潟大学医歯学総合病院		高山赤十字病院
	済生会新潟第二病院		岐阜県総合医療センター
新潟県	富山県立中央病院		岐阜県立多治見病院
	富山大学附属病院		大垣市民病院
富山県			木沢記念病院

岐阜県	松波総合病院	三重県	市立四日市病院
	朝日大学歯学部附属 村上記念病院		
静岡県	静岡がんセンター	滋賀県	大津赤十字病院
	静岡県立総合病院		彦根市立病院
	聖隸三方原病院		滋賀医科大学 医学部附属病院
	聖隸浜松病院		長浜赤十字病院
	静岡市立静岡病院		草津総合病院
	藤枝市立総合病院		近江八幡市立 総合医療センター
	浜松医科大学 医学部附属病院		済生会滋賀県病院
	浜松医療センター		東近江総合医療センター
	磐田市立総合病院		京都市立病院
	国際医療福祉大学熱海病院		京都第一赤十字病院
	沼津市立病院		京都第二赤十字病院
	富士宮市立病院		京都岡本記念病院
	静岡医療センター		三菱京都病院
	静岡赤十字病院		済生会京都府病院
愛知県	愛知県がんセンター中央病院	京都府	京都民医連中央病院
	安城更生病院		宇治徳洲会病院
	海南病院		武田総合病院
	名古屋医療センター		大阪国際がんセンター
	小牧市民病院		市立岸和田市民病院
	豊橋市民病院		市立東大阪医療センター
	名古屋大学医学部附属病院		市立豊中病院
	中京病院		大阪市立総合医療センター
	豊田厚生病院		大阪赤十字病院
	名古屋第一赤十字病院		大阪南医療センター
	名古屋第二赤十字病院		大阪労災病院
	藤田保健衛生大学病院		大阪大学医学部附属病院
	半田市立半田病院		大阪医科大学附属病院
	名古屋掖済会病院		近畿大学医学部附属病院
	トヨタ記念病院		大阪市立大学 医学部附属病院
三重県	岡崎市民病院		関西医科技大学附属病院
	伊勢赤十字病院		大阪医療センター
	済生会松阪総合病院		堺市立総合医療センター
			高槻赤十字病院

大阪府	市立池田病院	兵庫県	神戸市立西神戸医療センター
	大阪府済生会千里病院		神戸医療センター
	箕面市立病院		西宮市立中央病院
	高槻病院		神鋼記念病院
	松下記念病院		市立伊丹病院
	八尾徳洲会総合病院		奈良県立医科大学附属病院
	ベルランド総合病院		奈良県総合医療センター
	府中病院		市立奈良病院
	大阪府済生会野江病院		大和高田市立病院
	JCHO 大阪病院		済生会中和病院
	南大阪病院		和歌山県立医科大学 附属病院
	市立貝塚病院		南和歌山医療センター
	岸和田徳洲会病院		日本赤十字社 和歌山医療センター
	和泉市立病院		橋本市民病院
	淀川キリスト教病院		鳥取大学医学部附属病院
	関西医科大学 総合医療センター		鳥取県立厚生病院
	富田林病院		米子医療センター
	P L 病院		鳥取県立中央病院
	りんくう総合医療センター		野島病院
	北野病院		博愛病院
	住友病院		山陰労災病院
	千船病院	島根県	島根大学医学部附属病院
	多根総合病院		島根県立中央病院
	兵庫県立がんセンター		安来市立病院
兵庫県	神戸大学医学部附属病院	岡山県	岡山大学病院
	神戸市立医療センター 中央市民病院		岡山済生会総合病院
	関西労災病院		岡山赤十字病院
	近畿中央病院		倉敷中央病院
	姫路赤十字病院		津山中央病院
	姫路医療センター		岡山医療センター
	赤穂市民病院		川崎医科大学附属病院
	公立豊岡病院組合立 豊岡病院		金田病院
	兵庫医科大学病院		高梁中央病院
	兵庫県立柏原病院		岡山市立市民病院

岡山県	岡山労災病院	高知県	高知大学医学部附属病院
	川崎医科大学 総合医療センター		高知医療センター
広島県	広島大学病院	福岡県	高知赤十字病院
	広島赤十字・原爆病院		高知病院
	廣島総合病院		九州がんセンター
	呉医療センター		九州大学病院
	東広島医療センター		久留米大学病院
	福山市民病院		公立八女総合病院
	市立三次中央病院		大牟田市立病院
	福山医療センター		北九州市立医療センター
	呉共済病院		九州医療センター
	中国中央病院		福岡県済生会福岡総合病院
山口県	尾道市立市民病院		聖マリア病院
	山口大学医学部附属病院		JCHO 九州病院
	山口県立総合医療センター		産業医科大学病院
	岩国医療センター		戸畠共立病院
	周東総合病院		浜の町病院
	長門総合病院	佐賀県	佐賀大学医学部附属病院
徳島県	綜合病院山口赤十字病院		佐賀県医療センター好生館
	徳島大学病院		唐津赤十字病院
	徳島県立中央病院		嬉野医療センター
	徳島赤十字病院	長崎県	長崎原爆病院
	徳島市民病院		佐世保市総合医療センター
香川県	阿南共栄病院		長崎医療センター
	香川大学医学部附属病院		長崎県島原病院
	香川県立中央病院	熊本県	JCHO 人吉医療センター
	香川労災病院		熊本赤十字病院
	三豊総合病院		熊本医療センター
愛媛県	高松赤十字病院		済生会熊本病院
	四国がんセンター		荒尾市民病院
	市立宇和島病院		天草地域医療センター
	愛媛大学医学部附属病院		国保水俣市立 総合医療センター
	愛媛県立中央病院	大分県	大分大学医学部附属病院
	松山赤十字病院		大分赤十字病院
	済生会今治病院		別府医療センター

大分県	大分県済生会日田病院	鹿児島県	大隅鹿屋病院
	中津市立中津市民病院		慈愛会 今村総合病院
	大分医療センター		琉球大学医学部附属病院
宮崎県	宮崎大学医学部附属病院	沖縄県	那霸市立病院
	県立宮崎病院		沖縄県立中部病院
	都城医療センター		沖縄県立宮古病院
	宮崎県立日南病院		中部徳洲会病院
鹿児島県	鹿児島大学病院		沖縄協同病院
	鹿児島医療センター		豊見城中央病院
	今給黎総合病院		ハートライフ病院
	出水郡医師会 広域医療センター		

他 10 施設（施設名一覧に掲載されないことを希望した施設）

平成 30 年 05 月 16 日 第 1 刷発行 (非売品)

編集： 東尚弘、岩本桃子、渡邊ともね、今埜薰

発行： 都道府県がん診療連携拠点病院がん登録部会 Quality Indicator 研究・事務局

国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部内

東京都中央区築地 5-1-1 Tel(03) 3542-2511 Fax(03)5565-2322

Email: hsr@ncc.go.jp